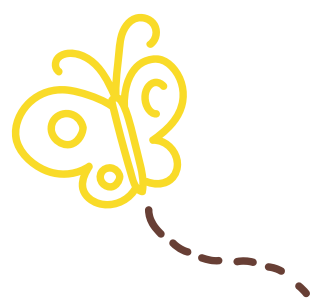
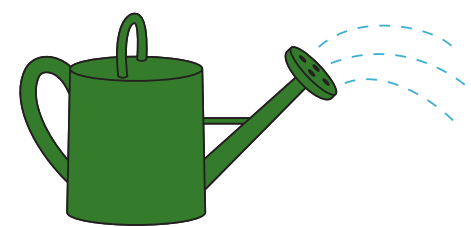


しょうちいきつうしん



毎日の活動

亀有花風船の会



亀有地区の「亀有花風船の会」では、班で協力して行動しながら、亀有駅北口・南口の花壇の手入れやゴミ拾いを通じて、地域のつながりを広げる活動を行っています。

毎週水曜・土曜には草取りや水やりを行い、その他の日も有志が協力しています。

顔の見える関係づくりに加え、まちの環境を保つ取り組みとして、活動が広がっています。

花壇の彩りとともに、人と人とのつながりを育む温かい活動です。

9月に行ったイベント活動は2ページをご覧ください。

3ページでは、毎月活動を行っている地区の活動を紹介しています！

しょうちいきつうしん等へのご意見・ご感想お待ちしております！

- ・こんな情報がほしい
- ・活動をする中での悩み、お困りごと
- ・地域の中で気になっていることがある など…

問い合わせ先または地区担当までお知らせください。

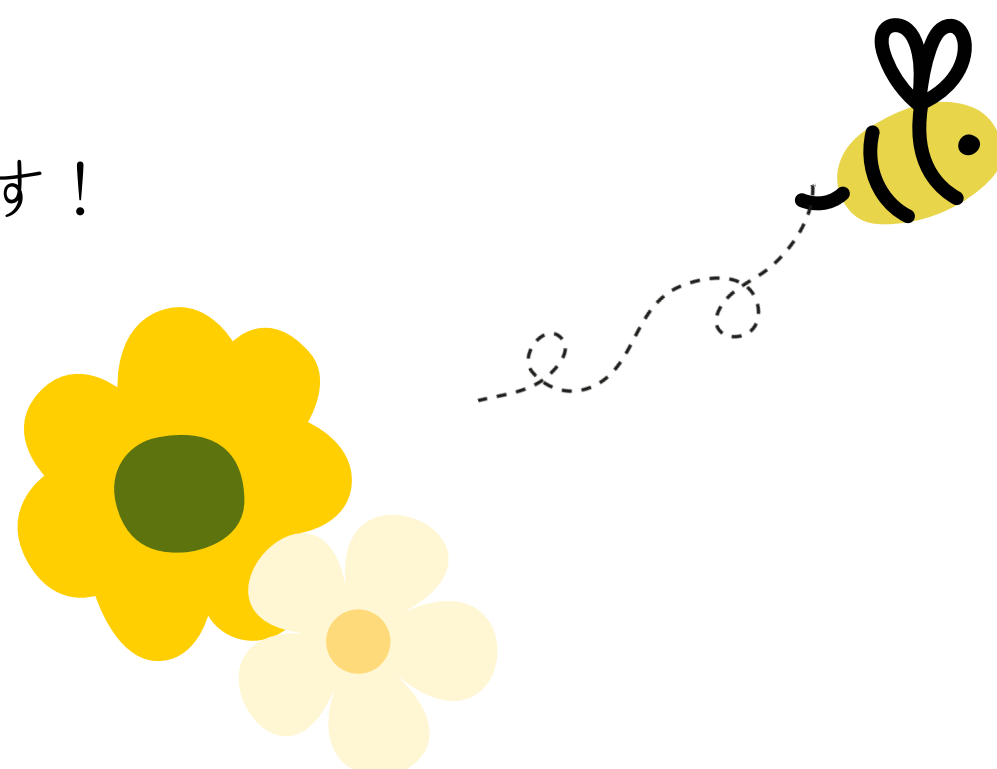
発行・問い合わせ

葛飾区社会福祉協議会

TEL：03-5698-2435

小地域福祉活動推進課

FAX：03-5698-2513



活動報告

9月に活動のあった地区を
掲載しています

9月6日（土）

地区センターにて“いきいき安心健康フェア”を開催しました。

今回は「筋力」をテーマに、保健師による健康講話、健康体操、身長と握力の体力測定が行われました。

販売コーナーでは、社会福祉法人東京コロニーによる「防災用品」と社会福祉法人武蔵野会の「葛飾かりんと饅頭」が販売されました。



区内の社会福祉法人（障がい分野）による
販売コーナーが設けられました！



東金町地区 健康フェア



新小岩北地区

みのりふれあいネット

歌声喫茶



9月13日（土）

地区センターにて歌声喫茶を開催しました。

当日は約90名の方に参加いただきました。

リクエストカードを使って、来場者の方から歌のリクエストをいただき、懐かしの歌を歌いました。

最後は皆さんで“青い山脈”を大合唱しました。

次回は2月頃にイベントを予定しています。



新小岩北地区では年2回、にこわ新小岩や
地区センターを活用し、イベント活動を行っています。

9月26日（金）
前半は亀有駅周辺の花壇にて、2か所に分れてお花の植え付けを行いました🌹
今回植え付けした花苗は「ケイトウ」と「コスモス」です。
後半は地区センターにて防犯対策の講演と健康体操を実施しました。
まだまだ暑い日でしたが、今回も綺麗に花壇を仕上げる事ができました。お時間があるときにぜひご観賞ください。



←ケイトウ



コスモス→

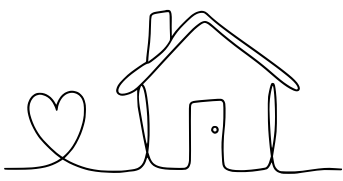
亀有地区 亀有花風船の会



今回の表紙では、「亀有花風船の会」の毎日の活動についても紹介しています。併せてご覧ください。

ちょっと気になる地域のこと…

* 今回のテーマ 「居場所」とは



皆さんは『居場所』と聞いて、どんな場所をイメージされますか？

居場所には「個人的な居場所」と「社会的な居場所」という大きく2つの意味合いがある考えることもできるそうです。

「個人的な居場所」というのは、1人になりたい時、1人になれる場所のこと。

「社会的な居場所」というのは、社会や誰かからの必要性や役割を感じることができる場所。

物理的な場所というだけではなく“心のよりどころや役割を感じられる場所”が求められています。

ある調査では20代～30代の若い層やひきこもりの方の中には「居場所がない」と感じている方が多くいるようです。

その理由としては古くから根付く慣習や、個人のアイデンティティ（自己同一性）への理解に対して違和感を感じており、居場所が安心できる場ではないと思うようです。

また、親子ともに社会から孤立し経済的困窮に陥ってしまうなど、複合的な社会問題として「8050問題」というワードもよく聞かれるようになってきました。

地域の中に、「さまざまな課題を抱えた方への理解がある場」や「安心できる社会的な居場所」があることが大切なのではないでしょうか。

参考

・ひきこもり者が求める「居場所とは」 <https://www.flatcommunity.net/wp/wpcontent/uploads/2021/03/ea61766e20be24d7a62da96e60c8e6a1.pdf>

・「居場所」と「寛容」

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/265780.html>

定期的な活動

毎月、定期的に行われている活動を掲載しています。
毎号2地区ほどを紹介します！



東金町地区「健康サロン」



東金町地区では、「健康の維持と増進」「地域の皆さんの交流を深める」ことをテーマに6つのサロンを行っています。

コロナ禍に屋内活動の代替案としてはじまった“ラジオ体操”は現在も継続されています。

健康麻雀では、毎年大会が開催され、推進委員も楽しみながら活動をしています。6つのサロンの中から、ご自身にあった内容のサロンに継続的に参加される方もいらっしゃいます。

健康サロンのほか、年2回のイベント活動も行っています。



活動内容

- ・簡単ヨガ
- ・ボッチャ
- ・スポーツ吹き矢
- ・ラジオ体操
- ・健康麻雀
- ・盆踊り

金町地区「サロン活動 お茶のみ会」

金町地区では、月1回サロン活動を行っています。

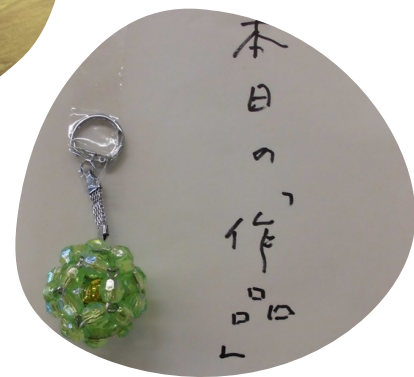
地域の皆さんが気軽に集まり、世代間交流や健康の増進などができることを目的としています。

手芸や折り紙、お茶のみコーナーで淹れたてのコーナーを楽しむことができます。
11月はサロンをお休みし「コンサート」や「落語会」を開催しています。

- 場 所：金町地区センター ロビー
- 日 時：第2水曜日 正午～15：00
- 参加費：無料



いろいろな作品作りを楽しんでいます



活動予定

11月～R8.1月の活動予定です。
カレンダーは毎月定期的に行われている
地区の予定です。



毎月定期的に行っている地区

- 金町地区 ■東金町地区 ■奥戸地区 ■亀有地区 ■堀切地区 ■南綾瀬地区
- 四つ木地区 ■東四つ木地区 ■高砂地区（見守り活動）
- ※スケジュールがわかりやすいように色分けしています。

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1 週	■奥戸：サロン	■堀切：サロン	■亀有：花壇手入 ■堀切：サロン ■東金町：サロン	■奥戸：サロン ■堀切：サロン	■東金町：サロン	■亀有：花壇手入 ■奥戸：サロン	
2 週	■奥戸：サロン	■堀切：サロン ■東金町：サロン	■亀有：花壇手入 ■堀切：サロン ■金町：サロン ■四つ木：困り事	■奥戸：サロン ■堀切：サロン	■東四つ木：サロン	■亀有：花壇手入 ■東金町：サロン	■東金町：サロン
3 週	■奥戸：サロン	■堀切：サロン	■亀有：花壇手入 ■堀切：サロン	■奥戸：サロン ■堀切：サロン	■東金町：サロン	■亀有：花壇手入 ■東金町：サロン ■奥戸：サロン	
4 週	■奥戸：サロン	■堀切：サロン	■亀有：花壇手入 ■堀切：サロン	■奥戸：サロン ■堀切：サロン		■南綾瀬：サロン ■亀有：花壇手入 ■東金町：サロン	■東金町：サロン

定期的な活動とは別のイベント活動等の実施予定です。

11月

- ・ 2日（日）
西水元地区 芋煮会
- ・ 9日（日）
四つ木地区 ボッチャ
- ・ 12日（水）
金町地区 落語鑑賞等
- ・ 18日（火）
奥戸地区 健康体操
- ・ 20日（木）
東立石地区 健康講座
- ・ 29日（土）・ 30日（日）
新宿地区 新展
- ・ 29日（土）
水元地区 ふれあいの会

*11月のみ通常サロンお休み

12月

- ・ 9日（火）/12日（金）
亀有地区 研修会/イベント

*1月のイベント活動の予定はありません。



他の地区の活動に関してのお問い合わせは、
葛飾区社会福祉協議会までご連絡ください。（☎03-5698-2435）

いろいろ な 地域活動

区内では住民の皆さんにより様々な地域活動が行われています。

地域の課題からはじまった活動や、1つの活動から広がっていったものなど…

各地区の活動を紹介していきます！



英語が話せなくても安心。
先生や仲間に出会える、「笑顔になれる時間」

健康英会話の会

「亀有」「お花茶屋」「新小岩・奥戸」の3か所で、各会場毎月6回、
“英語を全く知らない方大歓迎”の英会話レッスンを開催しています。
講師は海外出身の先生で、会場には通訳もいるため、英語に不慣れな方でも安心して参加できます。

内容は、日常的な英会話に加え、英語の歌やゲームなど楽しく学べるプログラムになっています。

さらに、作業療法士や栄養士による健康講話もあり、英会話だけでなく健康について考えるきっかけにもなります。

参加者の声

「すごく英語が話せるようになったわけではないけど、
毎回先生や参加者とのお話が楽しい」



① 亀有

場所：亀有地区センター

日時：火・木 13:00～15:00

② お花茶屋

場所：亀有学び交流館

日時：水・金 13:00～15:00

③ 新小岩・奥戸

場所：にこわ新小岩

日時：火・木 10:00～12:00

【参加費】1回200円（③新小岩・奥戸は無料）

※上記曜日のうち月6回の開催となります。

社協よりお知らせとお願い



“地域の活動や居場所について”（協力のお願い）

社協では、地域にお住いの皆さんの多様な生活をサポートするために、地域にあるさまざまな資源（人や場所など）の把握を進めています。

皆さんがご存知の「地域活動」や「居場所」等について情報をお寄せください。

（イメージ例）

子育てひろば



趣味の集い



サロン

「地域活動」「居場所」とは…？

お茶のみサロン、●●カフェ、こども食堂、子育てひろば、学習支援ルームなど、誰もが（対象者を限定している場合あり）気軽に立ち寄ることができ、自由に気ままに過ごすことのできる場所を差しています。

行政や包括が実施しているもの以外で地域住民の方が運営されているところを教えてください。と幸いです。

いただいた情報について

こういった活動や居場所を、さまざまな状況にある方に情報提供することもあるため、

葛飾区社会福祉協議会内および関係機関（行政など）と共有させていただきます。

教えていただいた活動等について、社協の職員が見学に行かせていただく場合がございます。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



*こちらのお願いは、各地区小地域福祉活動の会議等の場で依頼させていただいてるものと同じです。

どんな活動や場でも構いませんので、ご協力をお願いいたします。

すでにお配りしている回答用紙にご記入いただくか、回答フォームよりお知らせください。



回答フォーム

講演会「ひきこもりについて考える」（お知らせ）

内閣府の調査では、15歳～64歳のうち、推計146万人がひきこもりであるといわれています。
「どのような人や場所なら相談したいと思うか」という質問では、“だれにも相談したくない”との回答があり、“相談しても解決しないと思う”と感じている方がいるという結果がでています。支援者がひとり一人に丁寧に関わり関係性を築くことも必要だと思いますが、地域の皆さんにひきこもりへの理解を深めていただくことも大切であると考えています。

11/29（土）

1部 13：30～15：00 2部 15：30～17：00

ウェルピアかつしか（葛飾区堀切3-34-1）

＊共催 葛飾区社会福祉法人ネットワーク



**第1部は
どなたでも参加いただけます！**

第1部 講演会「ひきこもりの理解について」

- ・対象 関心のある方どなたでも
- ・講師 長谷川 俊雄氏（白梅学園大学名誉教授）



第2部 報告会・ワークショップ

- ・対象 支援者（社福法人・支援機関等）
- ・報告 事例報告：葛飾区くらしのまろごと相談課
取組報告：ふくしネットたちかわ（立川市社会福祉協議会）



講師紹介

長谷川 俊雄氏（白梅学園大学名誉教授）



行政の社会福祉職の勤務、精神科クリニックのソーシャルワーカーを経て、愛知県立大学および白梅学園大学の教員となる。
その後、ひきこもる方々の居場所開設や援助職支援など、幅広く、ひきこもり支援に取り組む。
厚生労働省「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」検討委員会・委員長

「ひきこもりの家族との接し方がわからない」「近所にひきこもりの人がいる」「ひきこもりについて考えてみたい」などの思いはありませんか？

ご都合がつくようでしたら、ご参加いただけますと幸いです。

後日、YouTubeでの限定配信も予定しております。（要申込）

電話（☎5698-2435）または申込フォームより11/25（火）までに

お申込みください。



申込フォーム